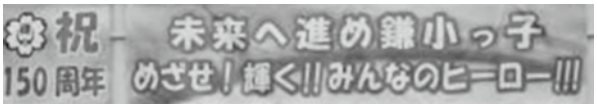
# 学校自慢

## 創立150周年をこえ、新たな歴史と伝統を築く

鎌ケ谷市立鎌ケ谷小学校校長　飯塚（いいづか）　博文（ひろふみ）




### 1　伝統と歴史の礎に支えられ

本校は、明治７年１月に鎌ケ谷村に最初に開校した小学校である。それから長い年月にわたり令和５年度で創立150周年を迎えた。明治、大正、昭和、平成そして令和の各時代を歩み、多くの卒業生を輩出してきた。様々な分野で活躍する、鎌ケ谷市が誇る人材を創りだし、大いに貢献してきた。将来の変化を予測することが困難な時代ともいわれる今日であっても、本校の伝統は多くの人の中に燦然と息づいている。

### 2　記念式典

令和５年12月９日（土）、体育館にて記念式典を行った。鎌ケ谷市長、市議会議長、教育長をはじめ、衆議院議員、参議院議員、県議会議員、市議会議員、歴代校長、市内小中学校長、自治会関係、民生委員など、多くの方々のご臨席を賜り、伝統ある学校として盛大に祝っていただいた。本校音楽部、鎌ケ谷中学校吹奏楽部、鎌ケ谷市吹奏楽団による演奏が式典に色を添えた。まさに地域に支えられ、育まれている学校である。

### 3　合唱フェスティバル

令和６年１月には、全校児童による「鎌ケ谷小学校のお誕生会」として150周年記念合唱フェスティバルを開催した。全校児童が体育館に一堂に会するのは３年ぶりである。各学年、趣向を凝らした内容で盛り上がった。中でも900人を超える全校児童で３年ぶりに歌った校歌は体育館中に響き渡るだけでなく、聴く者に大きな感動を与えた。鎌ケ谷小学校の昔から未来へと繋がる素敵なひとときとなった。

### 4　記念誌創刊

子供たちに楽しんでもらえる記念誌ができあがった。自分たちの通う学校が、どのようにしてできてきたのか。150年のバトンを繋いでいく一員として興味を持ってもらえるような内容を目指した。今は難しくても、大きくなって読み返した時に、鎌ケ谷小学校をより知ってもらえるように、学校の歴史を中心にまとめた。もちろん、子供だけでなく、保護者、地域の方々、卒業生、教職員が手にしても、楽しみながらも読み応えのある１冊となった。